

東青山小学校区コミ協だより

(東青山小学校区コミュニティ協議会)

第5号

(平成21年8月)

子育て支援 “東青山すくすく広場” が西区での特筆する事業として事例発表



発表者 東青山小学校区コミュニティ協議会 会長 小柳 武

新潟市には、8つの区と市内全域に97の地域コミュニティ協議会が結成されており、様々な地域活動を行っております。

政令指定都市に移行して約2年、その活動も本格化してきています。

去る3月29日(日)西川多目的ホールに於いて、新潟市長列席のもと新しい取り組みや、活動内容の充実のきっかけづくりとして、8つの区から1団体ずつの活動事例の発表「地域コミュニティ推進フォーラム」が行われ、西区を代表して東青山小学校区コミュニティ協議会主催事業、子育て支援事業「東青山すくすく広場」について発表する機会が与えられました。

開設までの様々な課題(会場、スタッフの方々、遊具、会場作りなど)をのりこえ、スタッフの皆様の献身的な努力のもと大変素晴らしい事業として運用、活用をいただいている状況について発表させていただきました。

開設以来、毎回30組、60人強の方々のご利用があり、子育て奮闘中のお父さん、お母さんには大変喜ばれております。

地域の皆さん、子育て奮闘中の皆様、是非一度足を運んでみてください。

スタッフ一同心よりお待ちしております。



コミュニティ協議会とは：政令指定都市のスタートに合わせて準備された地域交流組織です。地域と行政とで互いに良いアイデアを出し合って“住みよいまちづくり”を考えていく組織です(協働のまちづくり)。そのため、これまでの地域組織の多くがコミュニティ協議会メンバーになりました。

現メンバー { 各自治会・東青山小PTA・民生委員児童委員協議会・交通安全推進協議会
東青山楽園キッズ・スポーツ振興会・老人クラブ平島長生会・イオンリテール(株)ジャスコ新潟店 }

「笹だんごづくり」

一段と盛りあがりを見せた「親子で笹だんご作り」

東青山小学校区コミュニティ協議会
子ども部会長 風間 睦子

新潟名物「笹だんご」を親子で楽しみながら作ってもらう企画が、去る6月20日（土）に開催されました。これは恒例の行事で、東青山小学校区コミュニティ協議会と東青山小学校文化教養部との共催により、『是非参加してみたい』という多くの声を考慮し、今年は初めて午前・午後併せて2回の開催を実現しました。参加者数はなんと52組の119名でした。

会場となった小学校家庭科室には、慣れないことに挑戦する興味津津・心ワクワクの親子が勢揃いし、なごやかな雰囲気の中「親子で笹だんご作り」がスタートしました。初めに、笹だんご作り経験豊かな民生委員・地域の皆様から懇切に説明があり、つづいてさっそく親子で笹だんご作り挑戦してもらいました。最初は、笹をい草で縛るのもおぼつかない手つきでしたが、時間とともにどの親子も真剣に取り組んでいました。



包んだ笹をうまく縛れるかな？

また、笹だんごを蒸している時間を利用して、ヨモギとだんごの生地を混ぜる実演を見てもらい、笹だんごに関するクイズを楽しんでもらいました。その後、ようやく蒸しあがったばかりの自分で作ったとびっきり美味しい笹だんごを、親子で仲良く試食してもらい、堪能いただけたと思います。

これからも東青山小学校区コミュニティ協議会は、笹だんご作りを通じて親子のふれあいの場を提供していきたいと考えています。



準備風景

小針中学校区育成協企画運営講演会（東青山小学校区、小針小学校区の両コミ協後援）

「生きる」(地球環境を考える)



講師 野口 健氏（アルピニスト）1973年8月生れ
高校時代に故植村直己氏の著書に感銘をうけて山登りを始める。1999年にエベレスト登頂に成功、25歳で7大陸最高峰 世界最年少登頂記録を樹立。
2000年からエベレストや富士山の清掃活動スタート。
現在は氷河の融解防止に向けた対策に尽力。

【講演内容－ダイジェスト版】

父は日本人で外交官、母はエジプト人です。中近東に5歳までいて日本へ来ました。日本の幼稚園ではアラビア語で挨拶しました。小2で初めて一人友達ができた。その後、両親は離婚して私は父に引き取られた。中3の時、父とイギリスに転勤。その後日本に帰り高校中退する。この時、植村直己さんの本を読む。「自分は人並み以下と表現してる」自分と一緒にだと思った。エベレストは登頂率3割、死体がゴロゴロしている。登山中は死と隣合わせ恐怖感が襲う、ガタガタ震える。エベレスト登頂すると14キロ減量する。「山を制覇」という言葉には違和感がある、人の驕りである。

- ・自己責任：全ての判断は自分。友達関係ない、登るも下るも自分。互いにあっさり別行動する。
 - ・自然に自分をあわせる、その逆は無理。
- 環境問題の「環」は「輪」という意味と思う。私の山の清掃活動は環境問題から出発したのではない。
外国人から日本人は山を平気で汚すとの抗議を多く聞き、腹がたって山の清掃活動始めた。それが今では大勢のボランティアの輪ができ、エベレストや富士山で清掃活動をしています。

東青山小学校区コミュニティ協議会・交通安全推進協議会の総会

平成21年4月22日、東青山小学校において“平成21年度東青山小学校区コミュニティ協議会・交通安全推進協議会の総会”を岡田西区々長をはじめとする来賓の方々の出席をいただき盛大に開催しました。

特筆すべきことは、本年3月31日、約30年間、地域と学校に貢献してきた東青山小学校区自治連合を解散し、翌日4月1日、その事業と財産を当コミ協が引継ぎました。その件について小柳会長より報告がなされ総会の承認を得ました。



コミュニティ協議会・交通安全推進協議会の議事については、原案どおり総会の承認を得ました。

報告事項として、“東青山すくすく広場”の活動および収支決算の報告がされました。

ここで、総会で承認された新任役員を紹介します。
(敬称略)

コミュニティ協議会	事務局長	平山 賢一
同	監 事	旭 陽子
同	会計部長	風間 一夫
同	広報部長	寺西 康祐
交通安全推進協議会	事務 長	国兼 義徳



友愛訪問

自治会で取り組む友愛訪問活動に参加して

青山台自治会 松沢 幸子

私の住んでいる青山台自治会（青山4丁目の一部と浦山1丁目）では、平成18年9月から西区社会福祉協議会の友愛訪問事業に取り組み、今年3年目になります。70才以上の1人暮らしで個別訪問を希望される方が対象です。毎月1回安否確認や孤独感の解消を図ろうと、ボランティア2人1組で3班に分かれ、6名のボランティアが、ヤクルトを持参して12名の皆様のお宅を訪問しています。

2人1組だと、もし1人が都合悪くなくてももう1人で対応できますし、話題も豊富になり皆で楽しく気軽に活動をしています。玄関先ではありませんが、季節のこと、健康のこと、世の中で起きていることなどいろいろとお話しています。核家族の私は、人生の先輩である高齢者の皆様からこれからの生き方・考え方を学ばせてもらったり、こちらの方がかえって元気を頂いたりで感謝しています。また、年末には「おせち」料理のお届けもあり大変喜ばれています。



勢揃いしたスタッフの面会

参考までに、東青山小学校区コミュニティ協議会では、他に青山新町第3自治会・青山カメラア自治会で友愛訪問活動を実施していますし、地域のコミュニケーション作りにも役立っています。



個別訪問風景

～おめでとう～

「祝」東青山小学校 創立30周年

地域住民としてお祝いしますとともに、今後のますますの発展をお祈りいたします。

【記念式典予定】

期 日 平成21年11月27日（金）
場 所 りゅうとびあ コンサートホール
参加者 全児童、職員、保護者、地域住民代表



式典の様子は次号広報誌に掲載します。よろしく!

【卒業生からのお祝いの言葉と思い出】



創立30周年おめでとうございます。当時、小学校区内が発展途上地域であったため、私は黒崎町立仏小、小針小と転校の後、6年生の時、第1期生として入学させていただきました。

当時は自宅の脇を新潟交通電鉄がガタコト走っていました。小学校脇に入学の年の9月「東青山駅」が開設した電鉄も廃線され、来年には自転車道になるとのこと、全く夢のようです。

(S55年 第1回卒業生 長谷川純子 新潟市在住)



創立30周年おめでとうございます。私は3年生の時に1つ下の弟と転入し、3年3組「みみ学級」の一員になりました。転入当初は、新潟弁や学習用具の違いに戸惑いましたが、校風のおかげがあっという間に友達もでき楽しく過ごさせていただきました。その後、中3で東京に戻りましたが、いまでも新潟の友達と新潟弁は私の大切なモノです。

(H2年 第11回卒業生 床次祐子、旧姓寺西 町田市在住)



創立30周年おめでとうございます。卒業して早いもので10年の月日が過ぎ、今教育者を目指しています。小学校の4年生から6年生まで器楽部に所属しており、丁度20周年の節目の年に、記念品としてチェロが贈られました。チェロを担当していた私は、幸運にもそのチェロの初めての演奏者で、記念誌にチェロと載せていただきました。弾くごとに、とても緊張したのを覚えております。東青山小学校の今後、益々のご発展をお祈りしています。

(H11年 第20回卒業生 渡辺祐誠 新潟市在住)

9月12日(土)は「ふれあい祭り」おすすめ! 三つの楽しみ方



『みんなで育てよう地域を愛すること』が今年の祭りのテーマです。そこで、地域の皆様におすすめする三つの楽しみ方の紹介!!!



地域を練り歩く六基の手作り **子供みこし** に沿道で声援を送る!
わっしょい、わっしょいの掛け声が地域を元気にしてくれます。



子供と一緒にやぐらを囲んでの **盆踊り!**
大人なら誰でも知ってる新潟甚句 皆様の華麗な踊りをご披露ください。



お店屋さん になって、子供とのふれあいを楽しむ!
駄菓子屋さんの店番募集です。子供の笑顔に出会えます。

9月12日(土)
午後3時30分
スタート
場所: 東青山小
グラウンド
お待ちしております!

東青山楽園キッズ運営委員長 八幡 薫

発行: 東青山小学校区コミュニティ協議会